

記入日	2024年1月30日
所属学部・学科 ／研究科・専攻	<input type="checkbox"/> 理工学部 学科 専攻 <input checked="" type="checkbox"/> 理工学研究科 建築・都市学 専攻国際建築都市デザイン系
留学先国	シンガポール
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: シンガポール国立大学 現地言語: National University of Singapore
留学期間	2023年8月～2023年12月
留学した時の学年	修士1 年生(渡航した時の本学での学年)
留学先での学年	4 年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	建築学部 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
出発年月日	2023年7月31日
帰国年月日	2024年1月28日
明治大学卒業予定年	2025年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月中旬～12月上旬 2学期:1月中旬～5月上旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	48535人
創立年	1905年



留学にかかった費用(概算)

留学費用項目	現地通貨(SG\$)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	11400	1254000円	
食費	2000	220000円	
図書費	0	0円	
学用品費	500	55000円	
教養娯楽費	300	33000円	
被服費	100	11000円	
医療費	0	0円	
保険費	700	77000円	形態: 明大サポート海外保険
渡航旅費	1000	110000円	SCOOT 往復
雑費	500	55000円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	16500	1815000円	

出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

一つ上の代の先輩に多くのことを教えてもらいました。手続きが多いので、後回しにせず、連絡が来たら一つずつこなしていけないと何がなんだかわからなくなります。

留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: 学生ビザ	申請先: IPA
ビザ取得所要日数: 30日 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 20000円

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

大学からの推薦状、大学院での履修科目、パスポートのコピー、語学試験のスコア証明書、学生証用の写真

具体的な申し込み手順を教えてください。

NUSから案内のメールが来るのでそれに従って行いました。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

特に問題なく取得することが出来ました。

留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

大学の寮に落ちる確率があるので、落ちた場合のことを考慮し、早めに住む家を見つけておく必要があります。

現地到着後のながれ					
1.到着時の様子					
利用航空会社	Scoot				
渡航経路	成田国際空港-チャンギ国際空港				
渡航費用	チケットの種類:エコミー 航空券代:110000 円(<input checked="" type="checkbox"/> 往復, <input type="checkbox"/> 往路のみ, <input type="checkbox"/> 復路のみ)				
航空券手配方法	Scoot ホームページ ※利用した旅行社・旅行サイト, ガイドブック, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	チャンギ国際空港	現地到着時刻	20時		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1時間				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
配車アプリ(Grab)を使用すると早くて便利です。MRT でも移動可能です。					
大学到着日	8月1日 10時頃				
2.住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮	<input checked="" type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()		
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()		
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(社会人)				
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()				
住居の申込み手順	現地不動産会社に連絡を取り、契約を進めました。				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?滞在先の感想も書いてください。					
コンドミニアムは施設が充実しており、部屋も比較的清潔でした。					
3.留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	8月10日				
参加必須ですか?	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加				
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)				
内容と様子は?	交換留學生が集まり食事やお話を行う会				
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
授業開始日	2023 月 17 日から				
その他、渡航してから必要な手続きについて・現地情報					
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?					
Student Pass があれば問題なく滞在することが可能です。					
2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?					
SIM カードを空港で購入しました。Student Pass の受け取りが予約必須で大学で可能です。					
3. 現地で銀行口座を開きましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?					
DBS を開設しました。滞在パス、携帯番号の証明書、滞住所の証明書が必要でした。一か月ほどで利用可能です。					

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ トラブルは？	
SIM カードを購入 (starhab)	
5. 現地で病院にかかったことはありますか？ 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？	
なし	
6. 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。 留学先大学に相談窓口はありましたか。	
友人に相談しました。	
7. 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。 また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？ その際どのように対処しましたか？	
シンガポールは比較的治安が良く、危険な目に合うことはありませんでした。	
8. パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。 街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
大学内はどこでも Wi-Fi が利用可能でした。	
9. 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。	
なんでも買うことが出来るので、常備薬くらいでしょうか。	
履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に(4月10日頃) <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input type="checkbox"/> 到着後に(月 日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることは	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
学校からの案内に沿って進めていきました。	
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？ また希望通りの授業が取れましたか？	
授業が始まる一週間前に変更可能期間があり、その期間で変更し、無事希望の授業を取ることが出来ました。	
卒業後の進路について	
1. 進路	
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:	
2. 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など	
建築業界の就活情報がまとまっている本	
3. 上記の項目で就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。 また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)	
鉄道会社	
4. 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)	
留学中に自己分析やエントリーシート、インターンシップへの応募など行いました。忙しかったですが、両立は可能でした。	

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00				起床			
8:00	起床	起床	起床	通学	起床	起床	起床
9:00	通学	通学	通学	Studio	通学	通学	通学
10:00	自習	自習	自習	Studio	自習	自習	自習
11:00	自習	自習	自習	Studio	自習	自習	自習
12:00	自習	自習	自習	Studio	自習	自習	自習
13:00	自習	自習	自習	Studio	自習	自習	自習
14:00	Tutrial	自習	自習	Studio	自習	自習	自習
15:00	Tutrial	自習	自習	Studio	自習	自習	自習
16:00	Tutrial	自習	自習	Studio	Lecture	自習	自習
17:00	自習	自習	自習	Studio	Lecture	自習	自習
18:00	自習	自習	自習	Studio	Lecture	自習	自習
19:00	自習	自習	自習	帰宅	自習	自習	自習
20:00	自習	自習	自習	フリータイム	自習	自習	自習
21:00	自習	自習	自習	フリータイム	自習	自習	自習
22:00	自習	自習	自習	フリータイム	自習	自習	自習
23:00	帰宅	帰宅	帰宅	フリータイム	帰宅	帰宅	帰宅
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

※単位認定結果に関する項目は理工学部事務室にて記入します。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
8 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 4 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
AR5801 Options Design Research Studio 1	スタジオ
科目設置学部・研究科	Department of Architecture
履修期間	8 月中旬から11月下旬
単位数	8単位
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	エスキス(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 540 分が 13 回
担当教授	Florian
授業内容	インドネシアの鉄道関連施設のリノベーション
試験・課題など	最終講評会にボードと模型を用意してプレゼンテーション
感想を自由記入	同じ班や別の班の子たちの進捗やソフトの技術のレベルが高く刺激を沢山受けることが出来ました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
GES1019 Managing Singapore's Built Environment	シンガポールにおける建築と都市について
科目設置学部・研究科	General Education for Students
履修期間	8 月中旬から11月下旬
単位数	4
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義とチュートリアル (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 240 分が 13 回
担当教授	Kua Harn Wei/Shah Kwok Wei
授業内容	建築材料などのマテリアルの話から、5G などの最先端技術の活用まで幅広い
試験・課題など	テストが筆記で行われる
感想を自由記入	最先端技術の内容は特に興味深かった。

留学に関するタイムチャート

2022年 1月～3月	英語学習
4月～7月	英語学習
8月～9月	英語学習
10月～12月	交換留学への選考面接
2023年 1月～3月	大学院準備
4月～7月	英語学習
8月～9月	シンガポールへ渡航
10月～12月	留学中
2024年 1月～3月	帰国
4月～7月	修士研究
8月～9月	修士研究
10月～12月	修士研究

留学体験記

留学しようと決めた理由	大学一年生の頃から、漠然と海外留学したいという思いを持っていました。留学に行こうと決断したきっかけは、建築や都市を学んでいく中で、日本とは街の雰囲気も作られ方も異なる場所での暮らしを通じて、建築やまちづくりに対して視野を広げたいと考えたからです。また、研究室のゼミ合宿でアメリカに行った際に、海外の街並みを見て、日本とは全く異なる様子から、日本と同じアジア圏におけるまちづくりに興味、関心を持つようになりました。シンガポールは公共交通を含めたまちづくりが発達しており、移動に不便はなく、どこへでも行くことができるのも魅力の一つでした。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	語学力はもちろんですが、建築の専門知識も大切であると感じました。NUS の多くの学生が日本の建築家や建築業界のトレンドに関して興味を持っていました。大学内は非常に広く、分からないことだらけの中、生活しなければならないので、相手への尋ね方などは特に重要であると感じました。大学関連であると、もう少し教授について調べればよかったなと思いました。日本人の教授も何人かいるほか、アジアNO1ということで興味深い研究をされている方が多く、研究所や企業との連携を強く行っています。調べていくことで、そのような方とお話することが出来るほか、企業へのインターンシップへの参加もできるかもしれません。
この留学先を選んだ理由	シンガポール国立大学を選んだ理由は、公共交通を含めたまちづくりに興味があるからです。アジアの中でも積極的に取り組んでおり、実際に街中に住み、その様子を体験したいと思ったからです。どこへ行くのも便利であり、MRT は4分に一本程度、バスも非常に多く、人々の足として重要な機能を果たしていました。私が住んだ家は大学からバスで40分ほどでしたが、MRT を利用することもできますし、バスも何路線もパターンがあり、その日の気分で帰り方を変えて外の景色を楽しんだり、移動中も楽しみながら過ごしていました。
大学・学生の雰囲気	多民族国家であり、アジアNO1ということもあり、世界中から優秀な生徒が集まり、夜遅くまで勉強している学生が非常に多い印象でした。クラブ活動が盛んに行われており、私は参加していませんでしたが、友人の多くが参加していました。大学内には食堂がたくさんあり、基本的には毎日昼と夜は食べていました。イベントも盛んに行われており、現地の日本同好会が日本のカルチャーを発信するイベントが開催されるなど、他の国のものも含めて、滞在中は様々なイベントが開催されていました。
寮の雰囲気	寮には住んでいません。自ら探したアパートに住んでいました。5人でシェアールールという形で、キッチンや冷蔵庫、トイレ、シャワー、洗濯機などの基本的な設備は共有で使用し、自分の部屋には、ベッドや勉強机、クローゼットがありました。共用部で会った際には挨拶やその日の出来事などを共有して生活をしていました。仲良くなった人とは、ご飯に行ったりなどしました。アパートにはジムとプールがついていたため、気分転換に利用していました。

<p>交友関係</p>	<p>授業で同じになった子を中心に仲良くなりました。スタジオの授業では1つの班に対して10名ほどであり、また一日を通して授業を行っていたため、話す機会が多く、毎回ご飯と一緒に食べていました。座学の授業に関してですが、レクチャーと呼ばれる講義には多くの学生が参加しますが、それとは別でチュートリアルと呼ばれる少数での議論スタイルの授業があるのですが、そこでは少数であるためお互い話す機会が多く、仲良くなりました。また、現地には日本人の正規性が何人かおり、その子たちが日本人の交換留学生向けにBBQなどのイベントを開催し、そこに参加したため、日本人の友人も何人かできました。</p>
<p>困ったこと、大変だったこと</p>	<p>一番大変だったことは、伝えたいことを上手に相手に伝えられないことでした。語学力は最も必要なものであると感じました。食事は中華料理が多く、飽きてしまったり、食べたくないと思うときが来ましたが、ドン・キホーテでは日本食のお弁当が買えますし、牛丼チェーン店を始め、ファストフード店はどこにでもあるので、日本食が好きな方でも生活することはできると思います。たまに英語が通じなかったり、態度が悪い店員さんが中国語が通じなくて理不尽に怒って来たりしますが、全く気にすることはないと思います。</p>
<p>学習内容・勉強について</p>	<p>現地では、建築に関するスタジオと座学を一つずつ履修しました。スタジオでは前半がグループワーク、後半は個人ワークでした。24個あるうちから第6希望まで選ぶことが出来ました。私は第1志望のスタジオに通ったのですが、他とは少し異なり、2週目にインドネシアへ敷地調査へ行きました。これがあつたおかげでスタジオのメンバーと仲良くなることが出来ました。他のスタジオも興味深いものが多く、日本人の先生のクラスも2つほどありました。先生は親切な方で、英語で上手に伝えられないときでも時間を取っていただき、理解するまで寄り添ってくれました。</p>
<p>課題・試験について</p>	<p>課題量はそこまで多くなく、どこまでこだわりたいかでした。私はせっかく留学に来ているなら一生懸命やりたいと思い、授業がない日でも毎日大学に通い、設計課題に取り組んでいました。設計の授業の方は中間発表と最終講評会の二つで、試験はありませんでした。座学の方は、グループワークが二つと、最後に期末試験が一つありました。海外での慣れないグループワークでしたが、交換留学生ということもあり、周りが親切に対応してくれて、何とか成し遂げることが出来ました。期末試験は2時間設けられ、持ち込み可で手書きのみでした。</p>
<p>大学外の活動について</p>	<p>現地の大学のサークルには入りませんでしたが、日本人会の活動に参加したり、そのつながりで社会人学生の方に就職活動の相談をしたり、日系企業が多いため実際にシンガポールで働かれている方にお話を聞いたりしました。私は将来海外で働きたいと考えていたため、現地に日系企業に学期が終わったあと、約2か月間インターンシップを行いました。大勢の外国人に囲まれて仕事をする機会は初めてであったため、大変貴重な経験になりました。</p>
<p>留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと、アドバイス等</p>	<p>少しでも海外留学を行いたいと考えているのであれば、是非チャレンジしてほしいと思います。英語があまり得意でなくても、気合があれば生きていけますし、日本にいたら絶対体験することが出来ないこともたくさん経験することが出来ます。私は実際に留学をしたことで自分の価値観が変わり、日本を強くしたいと心から思うようになりました。大変だったとしても、貴重な財産になりますし、やらない後悔より、やる後悔だと思って、一歩踏みだしてください！</p>